

# 萩の湯だより7月号

NO. 36

発行日 令和2年7月01日

作成者 長沼 雄三



住所 東京都台東区根岸2-13-13  
JR 山手線鶯谷駅徒歩3分 JR 日暮里駅徒歩8分  
電話 03-3872-7669  
HP アドレス <http://haginoyu.jp/>  
営業時間 朝湯 6:00~9:00 (最終受付 8:30)  
11:00~深夜 1:00 (最終受付 0:30)

料金 大人470円 小学生180円 幼児80円  
サウナ プラス200円 (土日祝250円)  
タオルセット 70円  
**リンスインシャンプー・ボディーソープ無料**  
定休日 第3火曜日 (祝日の場合翌日水曜)

## 7月19日(日) ハーブ湯

7月19日はハーブ湯を開催! 薬湯は「レモンハーブ」、露天風呂は「ペパーミントハーブ」が楽しめます。当日限定レモンサワーが250円。

先着2,000名様にヤクルトプレゼント!

### 共通入浴券の特別措置について

2020年6月30日まで有効の共通入浴券は、東京都浴場組合にて新しい券と交換しております。詳しくは当店フロントまでお尋ねください。

### \*オーナーのコラム

「新しい生活様式」に皆さんは慣れたでしょうか? マスクの着用、人との距離は2M、対面での会話はしない、食事は横並びなどなど…、慣れないですよ。NHKのアナウンサーがニュース番組で「私たちがスマホを手にしたころ、ボタンが無くタッチ操作の液晶画面に戸惑いましたが、いつの間にか慣れたので新しい生活様式もそのうち慣れると思います」と言っていました、それとこれとは全く話が違おうと私の中では思いました。

スマホの場合は煩わしさの対価に利便性がありましたが、「新しい生活様式」に対しては恩恵を受ける人がごくわずかです。若い年代の人々に至っては失うものの方が大きいです。学校にいけない、部活が出来ない、遊びに行けない、新しい友達に出会えない、人生において貴重な時間が潰されています。

そもそも「新しい生活様式」という言葉自体、私は好きではありません。ワクチンが出来るまでの辛抱だと思っただけなのですが、このような呼び方だと永遠にそれを続けたいといけないうで慣れる前に心が折れてしまいます。できれば呼び方を変えて「コロナが収束するまで心がける生活」みたいにすれば頑張ろうと思えるのではないのでしょうか。

個々では希望を抱いて我慢を続けていくのが大事ですが、世の中は既にコロナなど感染症を前提とし↑

## 薬湯の予定

### 7月

1	水	笹の葉	16	木	パインアメ
2	木	実宝湯	17	金	笹の葉
3	金	玉露カテキン	18	土	玉露カテキン
4	土	ホットハーブ	19	日	ハーブ湯
5	日	スイカ	20	月	ホットハーブ
6	月	レモン	21	火	定休日
7	火	笹の葉	22	水	レモン
8	水	ひのき	23	木	ひのき
9	木	ラベンダーカミツレ	24	金	金メダル
10	金	生姜エキス	25	土	ラベンダーカミツレ
11	土	ハワイアンブルー	26	日	生姜エキス
12	日	りんご	27	月	りんご
13	月	よもぎ	28	火	ハワイアンブルー
14	火	実宝湯	29	水	よもぎ
15	水	スイカ	30	木	金メダル
			31	金	実宝湯

\*上記はハーブ湯・実宝湯を除き全て入浴剤を使用します。

### 露天風呂 17日鳴子温泉湯の花

↓大きく変わろうとしています。企業のリモートワークや学校のオンライン授業、オンライン通販などが増え、ファミレスや居酒屋、カラオケ店などの閉店が相次いでいます。正直銭湯もどうなるのか不安です。けれども私の中では後戻りも、経営戦略を変えることもできません。銭湯は昔から続く日本の伝統文化です。様々な年代の人がコミュニケーションを取れる数少ない場所です。オンラインでは味わえない大切な空間なのです。今出来ることはただ一つ、銭湯を残しながら感染対策をしていくこと。そうすれば必ず明るい未来が来ると信じてやっていくしかありません。コロナの難局を乗り越えても銭湯が残っていたら間違いなく日本人にとって必要な場所だと証明できるでしょう。10年後も銭湯で多くの笑顔が見たいですね。